

青山 AWC 第 3 期 (2018 年 6 月着任) チューターからの歓迎コメント

(Y.C.さん) ライティングの技術は、訓練すれば誰でも習得することができます。とはいえ、一朝一夕に身に付けられるものではありません。皆さんの訓練のプロセスにおいて、その一助になればと思っております。

(R.T.さん) 文章を書くということは、何かを「伝える」ということです。自分の考えを誰かに伝えることは、難しいですね。でも、正しく相手に伝えられた時には、これ以上ない達成感を得ることができます。これから一緒に、「伝える」方法を勉強しましょう。

(S.T.さん) 英文レポートの課題が出され、「何を書けばいいんだろう？」と途方に暮れたことはありませんか？(私はあります) またなんとか書き終えたとしても、「私、何を書いているんだろう？」と思うことはありませんか？(これにも覚えがある) あなたがこのような疑問を持ったならば、ぜひ当センターにレポートを持ってきてください。チューターが先の疑問の答えを共に探し、あなたのレポートをより良いものにするお手伝いをします。

(S.K.さん) よりよいレポートや論文を書こうとすればするほど不安や悩みは尽きないものです。そんなときは是非ライティングセンターにいらしてください。チューターと対話するうちに、自分の書きたいことが明確化され、文章の改善点も見えてきます。文書作成に慣れると、レポートや論文を書くことがきっと楽しくなると思います。お気軽にご利用ください！

(J.K.さん) 私自身も一人の学生として、文章を書くことの難しさはよく理解できます。文章を書く際の悩みを共有しながら、より良い文章を書くためのアドバイスができるよう努力したいと思います。文章作成で悩んでいる方は気軽にアカデミックライティングセンターを利用してみてください。

(M.N.さん) 「レポートが書けない！」というのは誰もが通る道だと思います。そんなときは投げ出す前に一度、AWC に足を運んでみてください。「書けない」から「書ける！」「書きたい！」とみなさんが思えるように、手助けをさせてもらいたいです。

(T.T.さん) 文章を書くことに苦手意識はありませんか？ ライティングをする上での基本的なルールやマナーだけでなく、文章を書くことが得意なことや好きなことにも変わるように支援いたします。ぜひ一度 AWC へお越しください！

